

シルバー須高

第76号

(公社)須高広域シルバー人材センター
広報委員会

暑中お見舞い申し上げます



設立35周年
おめでとうございます！



シルバー人材センター
(愛称「生き活きセンター」)



設立35周年記念式典
理事長式辞の要旨

理事長 根津 俊男

最初に、設立35周年記念式典が挙行できたことの喜びと、日頃からの支援・協力に対してのお礼に併せ、発足当初の会員数144人が現在619人になり、請負・派遣の契約額が約3億6千200万円規模となったことは、一重に行政機関や地域の企業・事業所などの温かいお力添えの賜物であり、歴代役員、諸先輩各位の尽力の結果であるとして深い敬意を表しました。

次に、社会経済の活力を維持する上で生涯現役社会の実現が益々求められる中、会員の生きがいの充実、健康維持、経済的な安定などを図っているシルバー人材センターに対する期待は益々大きいものの、定年の引上げや70歳までの雇用努力義務など雇用環境の変化で、会員数の推移は横ばい、平均年齢は75歳超、就業率・就業延人数は前年度を下回る厳しい現状を訴えました。

次に、設立35周年を契機に更なる飛躍に向け、会員共々「自主・自立、共働・共助」の理念を改めて確認し合い、会員の増強と就業促進を図って地域から信頼され魅力あるセンターを目指すと共に、シルバー人材センターの発展に力を結集すると宣言しました。

結びに、関係市町村、関係機関、地域の皆様のなご一層のご指導・ご支援を願い、来賓、会員のご健勝とご多幸を祈念して式辞を締めました。

令和8年度定時総会開催される

5月29日、文化会館メセナホールを会場に、委任状を含めた出席者577名により開催されました。理事長挨拶の後、議事に入り、須坂地区仁礼班の中山市郎さんの議長の進行で「令和7年度事業報告・収支決算」と外部理事の辞任に伴う「理事の選任」が原案どおり可決され、「令和8年度事業計画・収入支出予算」と「第五次中期計画の策定」が報告されました。

理事長の挨拶要旨

少子高齢化や人口減少で生産年齢人口が減少する中、シルバー人材センターの地域社会からの期待は益々大きくなっているものの、ここ数年での消費税のインボイス制度、フリーランス法、契約方法の見直し、デジタル化の推進、新たな公益法人制度への対応と、シルバー事業を取り巻く環境も複雑多様化し厳しい舵取りが求められていること。

次に、最重要課題である会員の確保・拡大では、様々な取り組みを講じた結果、前年度対比11人増となったものの、安堵せず、あらゆる機会にあらゆる手段で会員の退会抑制を図りつつ新規会員確保の取り組みを進めなければならぬこと。

また、就業機会の安定な確保も重要な課題であるとし、仕事が多くなってきたと感じる会員でも無理なく仕事ができる就業環境の整備も必要であること。

更に、事故発生件数9件、前年度対比3件の減であったものの、

安全就業優秀賞を受賞したセンターとして

は恥じるべき結果だとし、事故防止策の徹底も重要な課題であることと

ことを申し上げました。

最後に、会員同士が共に働き共に助け合い、単に働くだけでなく互助会の親睦活動やクラブ活動など「仲間づくり」を通じ、より一層の活躍と健康を願って挨拶を締めました。

理事の選任

人事異動に伴う辞任による新たな外部理事が選任されました。

理事 町田 豊
宮川 洋一
小希崎職員
高山村職員



令和7年度事業報告

- 請負・委任事業 前年度対比1.3%の増
- 労働者派遣事業 前年度対比12.7%の増

請負・委任事業では、受注件数が前年度対比57件の減となりましたが、受注価格単価の引上げにより、事業収入は402万円の増となりました。

派遣事業でも、受注件数は2件の増で、事業収入は452万円の増となり、両事業の合計額は3億6千212万円となりました。

組織活動の充実では、今後の組織運営などに参考となるアンケート調査を実施し、会員拡大では、女性限定入会説明会の試行、ケーブルテレビCM、会員ひとり11会員拡大活動などの実施により11人

増となりました。

就業開拓の推進では、ミシンで古着布から手芸品を製作し販売まで試みたグループが結成されたほか、介護予防・日常生活支援総合事業の一部業務の受託に向けた準備を進め、財政基盤の強化では、新たな事業の方向性や方策を示した第五次中期計画を策定しました。安全就業では、全シ協定時総会で栄えある安全就業「優秀賞」を受賞しましたが、傷害・賠償の事故件数9件と前年度対比3件の減に留まりました。

令和8年度の事業計画

- 会員拡大と就業機会の確保に取り組みます！
- 会員専用サイト活用の普及を推進します！

会員の高齢化、後継者不足で受注制限を講じる深刻な事態が継続し、会員専用サイト登録者数も依然として停滞のままであることから、設立35周年の節目を踏まえ、シルバー人材センターを維持発展させていくため、新たに策定した第五次中期計画に沿って、会員の拡大と後継者の育成、就業機会の確保、会員専用サイト活用の普及を最重要課題として取り組みます。

また、人手不足分野や現役世代を支える分野での就業を促進し、

特に介護予防・日常生活支援事業など家事支援事業の充実、地域のニーズに対応した事業の推進、独自事業の推進、積極的な事業展開に努めます。

更に、交通・損害賠償事故発生件数ゼロを目指し、安全就業を徹底し、公益性・透明性を重視した確実な運営に努め、地域から信頼され魅力あるシルバー人材センターを目指した取り組みを展開します。

基本計画

■組織活動等の充実、会員の拡大

新たに就業会員のフレイルチェック測定会開催、スマートフォンなどの会員専用サイト活用の推進、女性限定入会説明会の実施、ハローワーク出張相談会開催、準会員制度や夫婦会員割引制度の創設に向けた取り組み、会員拡大と退会抑制の取り組み。

■就業開拓の推進

庭木剪定講習会の開催、ミシンを使用した古着のリフォーム・手芸品製作など新たな独自事業の推進、新たに身体介護を伴わない生活援助サービスの立ち上げ。

■安全・適正就業の推進

損害賠償責任事故を抑制するベナルティ負担制度の研究、安全就業等に関する各種研修、講習会の実施。

■普及啓発活動の推進

様々な媒体を通じた情報提供・情報発信、高齢者活躍人材確保育成事業の活用、各種イベント等の参加などによりシルバー事業の普及啓発。

■地域に開かれたシルバー人材センター事業の推進

世代間交流事業や公開講座、ボランティア活動。

■会員の健康管理と福利厚生

会員互助会事業の支援、会員応援事業所の充実。

■財政基盤の強化

公益法人会計基準及び運用指針に沿った会計事務処理への転換

第五次中期(5か年)計画策定

令和8年度から令和12年度までの5年間に於ける会員数、就業率、契約金額、会費、センター業務委託料について、現状及び課題、それぞれの到達目標値と目標達成の方策を示した中期計画を策定しました。

設立35周年記念事業

定時総会終了後、同会場で「設立35周年記念式典」が開催されました。

波田野総務委員長の総合同会会始まり、理事長の式辞(要旨は表紙下段)の後、発注事業者や会員(受賞者は3頁)への表彰状などの贈呈が行われ、3市町村長をはじめ来賓の方々から、シルバーへの期待と励ましのご祝辞を頂戴しました。

式典終了後は、一般公開で「笑いで心を癒し・笑いで活力が生まれる」をテーマに「記念公演」として、真打の入船亭扇屋師匠や宮田陽・宮田昇さんなどが出演した「落語・漫才鑑賞会」を開催し、楽しいひと時を過ごしました。



落語・漫才鑑賞会

■センター事業に積極的に寄与した会員等を表彰しました。(敬称略・順不同)

発注事業者(過去5年間 就業のべ日数5000日以上・感謝状)

株式会社ツルヤ
西濃運輸株式会社
社会福祉法人グリーンアルム福祉会

会員表彰(過去5年間 就業のべ日数1000日以上 75歳以上・表彰状)

才川征三郎(須坂市南原町)
牧 製襦雄(須坂市八幡町)
米山 孝男(小布施町雁田)
小林 則子(須坂市北旭ヶ丘町)
大森 良子(須坂市北相之島町)
菊田ハルミ(須坂市境沢町)
富沢 繁春(須坂市豊丘町)
関 光男(須坂市北旭ヶ丘町)
小林製襦夫(小布施町中町)
藤沢 幸子(高山村二ツ石)
長岡 正幸(須坂市米持町)
児島製襦夫(須坂市大谷町)
田中 三夫(須坂市穀町)
門脇 次男(高山村荒井原)
松澤 利雄(高山村中原)
山崎 寛光(須坂市上町)
久米 一郎(須坂市新田町)
戸田 義人(須坂市高橋町)
涌井 富一(高山村駒場)
涌永 明(高山村駒場)
梨本美代子(須坂市田の神町)
鶴田 忠治(小布施町林)
清水 英治(須坂市屋部町)
古本 秀次(須坂市新田町)
成沢 正次(須坂市南原町)
西原 悦男(須坂市八幡町)
田中 悦男(高山村松南)
関 悦男(須坂市仁礼町)
山口 悦男(小布施町中町)
中川 八代江(須坂市旭ヶ丘町)

丸田 富子(須坂市望岳台)

森島 一雄(須坂市夏端町)
鈴木 和雄(須坂市高橋町)

岡部 孝男(須坂市北原町)
久保田 勲(小布施町中央)

関 光男(須坂市北旭ヶ丘町)

渡辺 慎子(小布施町中町)

宮崎 司男(須坂市坂田町)

和田 敬子(須坂市屋部町)

長岡 正幸(須坂市米持町)

小林 健一(須坂市米持町)

高野 隆(須坂市小山町)

大島 善治(小布施町林)

三田 善治(須坂市夏端町)

宮崎 幸里(須坂市坂田町)

藤沢 幸里(高山村二ツ石)

竹前 恵子(須坂市井上町)

山上 和作(須坂市明徳町)

城下 弘(須坂市亀倉町)

石沢 慶子(須坂市光ヶ丘ニュータウン)

橋本 昇一(須坂市馬場町)

関 扶美男(小布施町中町)

田中 光雄(須坂市亀倉町)

小林 邦男(須坂市本郷町)

神林 利雄(高山村中原)

松澤 利雄(須坂市夏端町)

綿貫 孝雄(須坂市豊丘上町)

佐藤 恵佑(須坂市豊丘上町)

早津 悦男(高山村駒場)

西原 悦男(須坂市井上町)

酒井 年男(須坂市望岳台)

横山 正男(小布施町栗ヶ丘)

小林 弘男(須坂市望岳台)

駒津 義男(須坂市八重森町)

黒岩 次男(高山村荒井原)

門脇 次男(高山村荒井原)

会員表彰(15年以上在籍・感謝状)

サークル活動紹介

健康麻雀で生きがいづくり

会長 山崎 良枝

毎週月曜日の午後1時から、シルバー人材センター本所がある須坂市福祉会館で健康麻雀サークルの活動を行っています。

現在サークルメンバーは16名ほどで、70代と80代が中心。男女比率も半々で、女性の方からの人気も高いです。初心者の方から長年愛好されている方まで、レベルを問わず大歓迎です。牌の並べ方や読み方など基本的なことから丁寧に教えますので、「麻雀は初めて」という方も安心してご参加ください。

麻雀はただのゲームではありません。集中力や記憶力を維持し、頭の体操になるだけでなく、仲間との会話を通じて笑顔があふれ、孤独感の解消にもつながっていきます。

高齢になってから麻雀を覚えるのは大変と思うかもしれませんが、習うより慣れろの気持ちで参加してもらえれば少しずつわかるようになってくると思います。

今は麻雀ブームなのか、色んなところで麻雀教室などを行っているようで、シルバーで麻雀を覚えて他のところにも顔をだすようになったという人もいらつしやいます。

それはご自身のあらたな居場所づくりや仲間とのふれあいに繋がると思いますし、とても素敵なことだと思います。

「毎週の楽しみにしているよ」と言ってくれる方もいらつしやいます。

観戦だけでも大歓迎！お気軽にお問い合わせてください。

健康で充実したシニアライフの一助として、シルバー人材センターに入会いただき、麻雀サークルに参加してみませんか。



卓を囲んで賑やかに

会員の声

両立することの楽しさ

草取り班 井浦 栄子

私がシルバー人材センターに入会したのは令和5年の5月です。コロナ禍の影響もあって家に閉じこもることが多くなっていた当時、友達に勧められたのがきっかけでした。

もともとドライブが趣味だったこともあり、外に出たい気持ちも高まっていたので会員になっていた友達に話を聞くと、シルバー人材センターは自分が認識していたものとは少し違っていました。

それまではボランティア活動をしている組織かな？くらいの知識でしたが、色々話を聞いていくうちにシルバーを通して「働く」ということに興味が湧き、入会することに決めました。

30年勤めた会社を50歳で辞めてからは家の農作業の傍ら、子供夫婦と二世帯生活をするなかで孫の面倒を見たり。

そうして日々を重ねてきた自分が今出来る仕事ってなんだろう？と考えるとやっぱり外作業がしたいなと思いました。

その流れで草取り班に入り就業にあたることになってから3年の月日が流れ、いつの間にか今年6人グループの班長になることに。

正直荷が重いと思いましたが、グループの仲間が支えてくれるので頑張ってみようと思っています。

自分自身、午後は孫の面倒や家族の夜ご飯作りなどの家事があるので午前中しか仕事ができないため、作業の際はお客様にその説明をするなど、コミュニケーションを図ってお客様のお話をしっかりと伺うことを大事にするようにしています。

作業終了後にお客様に「きれいになったね」と喜んでもらえるのがとてもうれしく、日々の仕事の大きな励みになっており、グループの中でも「丁寧な仕事をしてお客様に頼まれるようにしなきゃね！」と冗談まじりに話をしながら仲良く作業しています。

シルバーでの仕事と家庭の仕事で忙しく過している今この生活をあと何年続けられるかわからないですが、こうして元気に過ごしていることに感謝してこれからもこの両立の日々をしっかりと楽しもうと思っています。



畑での除草作業（筆者左）

公開講座事業

「野菜の栽培方法 シリーズ22」

恒例の野菜の育て方講座を開催します。今回で22回目となり、毎回、受講者が多い人気講座です。

8月26日水 午後2時～3時30分

- 会場** 須坂市福祉会館2階
内容 秋まき野菜の育て方
講師 元県農業改良普及センター
須坂支所長 小林 靖子氏
定員 40名(定員になり次第締め切ります。)
持物 筆記用具



※駐車場は長電パーキングをご利用ください。チケットをお渡しします。

会員拡大事業

ハローワーク出張相談会

原則毎月第3水曜日の午後に須坂・小布施・高山事務所にて入会説明会を実施し、シルバー人材センターへ新たにご入会いただく方を募集しておりますが、ハローワークと連携を図り別途出張相談会を開催しております。

今回は下記の日程を予定しておりますので、シルバー人材センターに興味がある方はお気軽にご参加ください。

9月7日月 午後1時30分から2時間程度

- 会場** ハローワーク須坂 2階会議室
 ※事前申し込み等は不要です。ご都合の良い時間にお越しください。

高齢者活躍人材確保育成事業

植木剪定初級者講習

庭木の剪定や、生け垣の刈込などを実習形式で学ぶ剪定講習会の開催を予定しています。

実習に合わせ座学など全3日間程度の講習予定です。剪定作業に興味のある方、ご家庭の庭木等でお困りごとがある方、手入れのポイントや植木の知識などを学んでみませんか。

10月開催予定 全3日間程度

- 会場** (座学)須坂市福祉会館2階 (実技)須坂市内
定員 10名(定員になり次第締め切ります。)



高齢者活躍人材確保育成事業

ライフデザイン講座

元気で自立したシニアライフを送るために！セカンドステージの新たな活動を見つけ、「自分らしい老後」を前向きに描くきっかけづくりに！

皆さんの人生経験を活かした活躍の場はシルバー人材センターかもしれません。

11月17日火 午後1時30分～3時30分

- 会場** 須坂市福祉会館2階
内容 シニア世代、これからのライフデザインについて
講師 マナー・プロトコールインストラクター 高沢 貴子氏
定員 40名(定員になり次第締め切ります。)

※駐車場は長電パーキングをご利用ください。チケットをお渡しします。

会員拡大事業

女性限定入会説明会

ちょっと話を聞いてみたい！！シルバー人材センターってどんなところ？男の人ばかり？そんな方でもお気軽にご参加いただけるよう女性限定の入会説明会を開催します。

通常説明会とは違い、座談形式で女性職員が対応しますので、それぞれの方にあったテンポで、ご心配な点など細やかにお話を伺うことができます。下記の時間の中でご希望の時間をご予約いただきご来所ください。あなただけのお席を用意してお待ちしております。

10月1日木 午後1時30分から3時30分までの間
ご指定のお時間

- 会場** 須坂市福祉会館2階 作業・訓練室



※参加費すべて無料！

申込み・問合せ先

平日 8:30～17:15

☎ 026-246-2003

入会説明会(各事務所)

(原則毎月第3水曜日)

13:30~(2時間位)

8月19日

9月9日(須坂本所のみ)

9月16日

10月21日

11月18日

12月16日

1月20日

— 会 員 募 集 —

公益社団法人 須高広域シルバー人材センター

〒382-0076 長野県須坂市馬場町1218番地(須坂市福祉会館内)

TEL:026-246-2003(代)

FAX:026-246-2579 E-mail:sukou@sjc.ne.jp URL <https://webc.sjc.ne.jp/sukou/>

小布施事務所(老人福祉センター桃源荘内) 開所日:月・水・金曜日 8:30~12:00

高山事務所(保健福祉総合センター内) 開所日:火・木・金曜日 13:00~17:00

- ◆ 須高地区に在住している60歳以上で、趣旨に賛同いただける方
- ◆ 入会説明を受け、入会申込書を提出した方
- ◆ 定められた会費の納入をいただける方
(年会費3,000～1,000円 入会月により変わります)

※ 1 か月一人当たり平均45,000円位の配分金を得ております。(令和7年度実績)

 請負・委任事業



宛名書き・賞状書き



皿洗い・給食作業・賄・配膳



施設管理



刃物とき(包丁・かま・なた)



植木剪定・消毒
障子・襖の貼り替え



福祉・家事援助



屋内外の簡単な作業



草取り・草刈り・農作業

その他の仕事についてもセンターへご相談ください

 シルバー派遣事業

請負による形態でお仕事がお引き受けできない「指揮命令を伴う作業」や「従業員との混在作業」などは、労働者派遣事業として就業することができます。多様なニーズに応えることが可能となっていますのでご利用ください。

表紙の写真



35周年の節目を迎え、定時総会に合わせて記念式典を執り行いました。長年シルバー会員としてご活躍いただいた皆様の表彰に併せ、ご来賓の方より祝辞を賜りました。式典終了後は、一般公開の記念公演として「落語・漫才鑑賞会」を開催いたしました。

暑い日々が続いています。が、いかに暑くてもお過ごしでしょうか。年齢を重ねると暑さがいつそう体に堪えるようになりましした。

シルバー人材センターでの仕事は週1回、2時間30分の清掃仕事です。また、趣味で家庭菜園をやっています。4月ねぎ苗、5月きゅうり、ナス、ピーマン苗の植え付けと各野菜の種まきを。近所へ配ったり、福祉会館入り口やbottaでのシルバー人材センターの野菜販売へ出品もしています。8月下旬からは、秋冬野菜作りが始まります。畑では、野菜の水やり、草取り、苗の誘引、収穫などの作業があり、ボケ防止に役立っているような気がします。

現役時代は、仕事場と自宅との往復でしたが、退職後週1回でも出かけるところがあるのは良いかなと感じています。シルバー人材センターに興味を持たれた方は、入会説明会へ参加してみませんか。お待ちしております。

(湯本)

編集後記